

# 外国人集住都市会議 津会議 2017

三重・滋賀・岡山ブロック

伊賀市長 岡本 栄

**Okamoto Sakae**

IGA  
NINJA  
忍者市宣言

# 伊賀市の位置・概要



伊賀市は三重県の中央部にあり、周囲を山に囲まれた地域です。

面積 558.23 k m<sup>2</sup>

人口 93,092人 (2017.10.31現在)

外国人住民の割合 5.1%

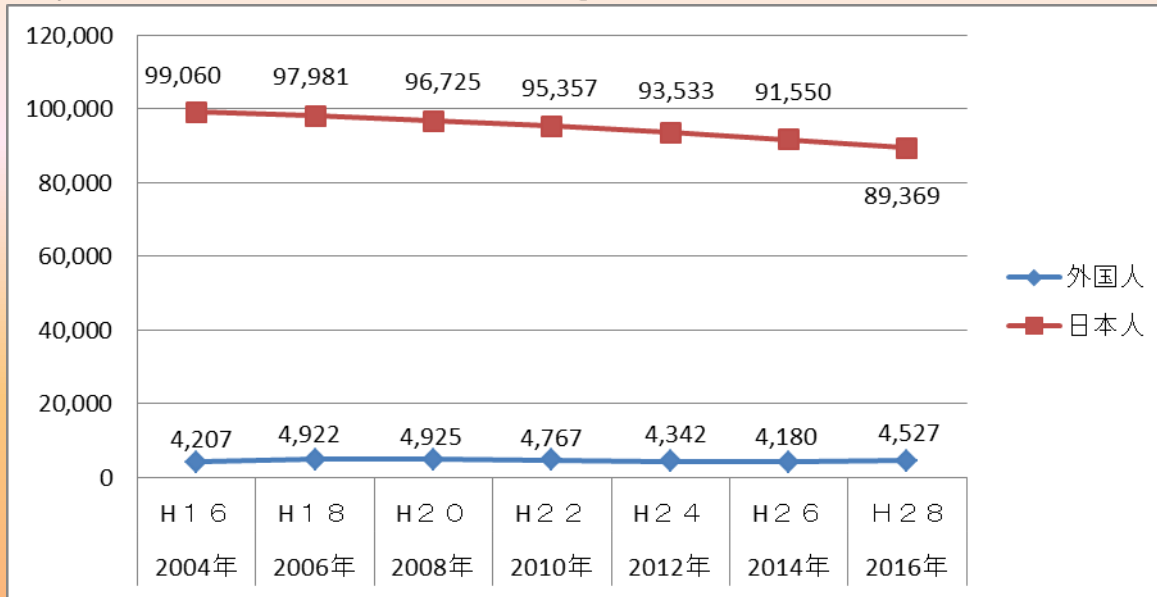
主産業 製造業 (自動車関連部品)  
農業 (米) 畜産 (牛)

交通網 JR西日本・近畿日本鉄道  
三重交通 (バス)



アクセス 関西国際空港→2時間  
中部国際空港→2時間  
京都→80分  
大阪→80分  
名古屋→80分  
伊勢志摩→80分

# 伊賀市の人口推移



## 日本人人口

H16年 99,060人

H28年 89,369人

(9,691人減)

## 外国人人口

比率

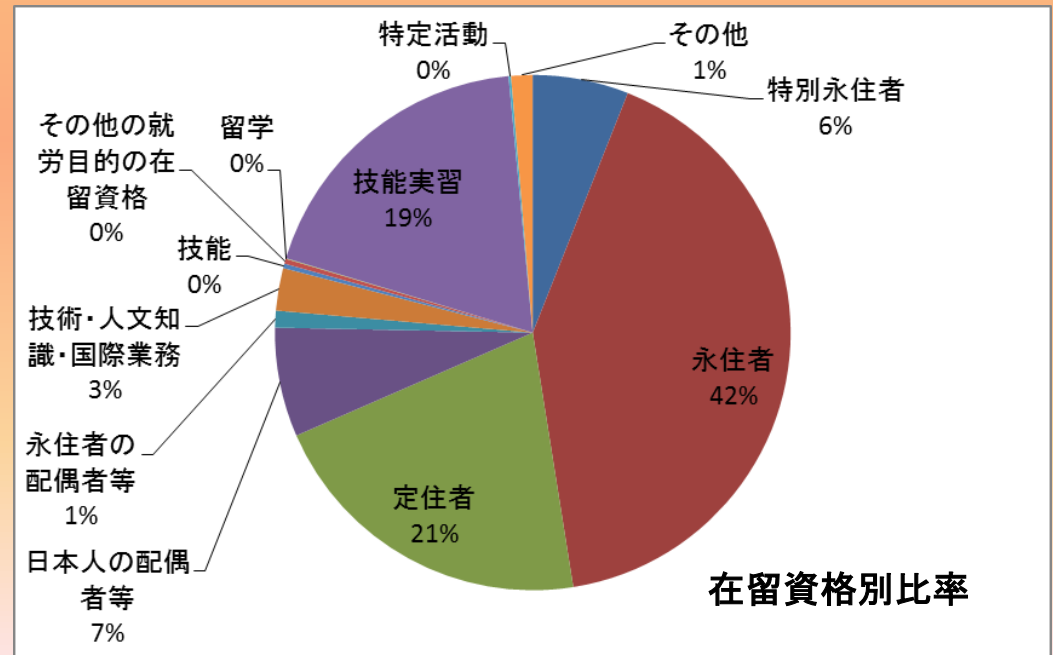
H16年 4,207人 4.07%

H28年 4,527人 4.82%

(320人増)

## 【国籍別人口】

- 1位 ブラジル 1,969人
- 2位 中国 653人
- 3位 ペルー 450人
- 4位 ベトナム 346人
- 5位 韓国 280人



在留資格別比率

## 外国人の子どもの就学と就労

外国人集住都市における10代後半の子どもたちの84%は学校に通い、11%は就業している。

就学・就業の有無								(単位%)	
就業している	学校に通っている	学校に在籍しているが通っていない	仕事を探している	職業訓練を受けている	病気やけがで仕事ができない	自宅にいて働いていない	不明	計	
11.2	84.1	0.0	0.6	0.0	0.0	0.5	3.6	100.0	

## 外国人の若年者（16～19歳）の日本語能力と能力別就労割合

(単位%)

日本語能力	全体の割合	16～19歳で就労する者の割合
日本語しか話せない（母国語は話せない）	16.3	17.5
母国語より日本語のほうが得意	31.0	7.8
日本語も母国語も同じくらい得意	29.3	45.8
日本語より母国語の方が得意	13.1	20.3
母国語しか話せない（日本語は話せない）	7.2	3.0
日本語も母国語も同じくらい不得意	3.1	5.6
計	100.0	100.0

資料出所：外国人集住都市会議「外国人住民アンケート調査」(2014) 注)第一子の集計結果

## 当市の教育に関する取り組み

- ・ 初期適応教室
- ・ 進路ガイダンス
- ・ 日本語指導コーディネーターの派遣
- ・ 日本語指導者研修会

伊賀市就学を支援する  
外国人児童生徒受入促進事業  
運営協議会

就学支援  
委員会

※就学促進  
進路ガイダンス  
通訳・翻訳支援

学習支援  
委員会

※初期適応教室  
教育相談

指導研修  
委員会

※日本語指導支援員  
外国人児童生徒教育研修会  
日本語能力判定

運営協議会メンバー：市教育委員会、センター校教職員、市（市民生活課）  
伊賀市国際交流協会、上野商工会議所、伊賀日本語の会



初期適応教室



進路ガイダンス



特別の教育



指導研修会



平成29年度～

「特別の教育課程」のための基礎定数化

・外国人児童生徒等教育の充実（1対18）

平成29年度～平成38年度の10年間で、段階的に実施。

（従来からの支援策）

「帰国・外国人児童生徒等教育推進支援事業」

【現状と問題点】

1. 学校教育の中でも日本語支援を必要とする児童生徒が多い。  
定住・永住化が進む中、日本の将来を担う外国人児童生徒への日本語教育指導の充実が必要。
2. 日本語を十分に学習できないまま、義務教育年限を越えてしまった子どもへの柔軟な対応。

【必要な対策】

1. 「特別の教育課程」を実施するため、必要な知識を持った指導者の配置及び育成。
2. きめ細かな教育を受けられる環境づくりと人材確保や財政的支援。